

優和のミニかわら版

(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

あなたの会社の事業承継をサポート

ーハッピーリタイヤプランー

中小企業の経営者の平均年齢は約57才で、あと10年すれば67才となり、個々人により異なるでしょうが、リタイヤを考える時を迎えます。

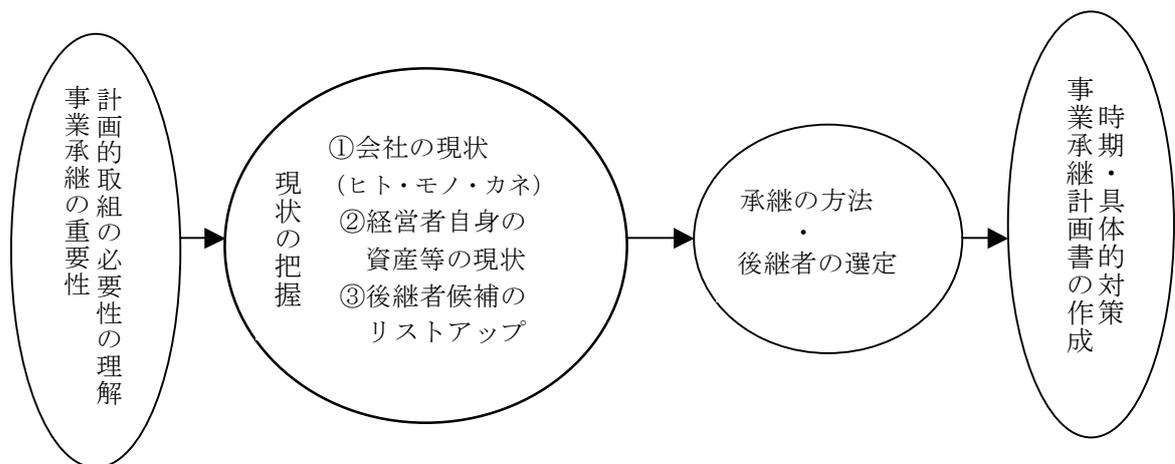
事業承継のパターンとして

1. 親族内承継
2. 従業員への承継
3. M&A

があり、それぞれメリット・デメリットがあります。20年以上前には90%以上を占めていた「親族内承継」の比率が年々低下し、現在では「親族外承継」の割合が増加し、全体の40%程度の水準に達しています。

事業承継には、経営の承継と財産や株式の承継があり、それぞれ会社法、人材、相続、税務の各方面からの課題を明確にしクリアにしなければなりません。

事業承継を円滑に進めるためのステップは「事業承継計画の立案」が重要であり、1～2年で対策を実行できるものでなく、10年位の期間が必要ですので、早めに事業承継計画書を公認会計士等とご相談されて作成、実行に着手されては如何ですか。



(出典 中小企業庁財務課 事業承継ガイドライン 20問20答より)